

■ 主な仕様

測定範囲

| 基準レンジ | 測定スパン | レンジ設定範囲 |
|-------|-------|--|
| 800 | 差圧範囲 | 0.5~8kPa $-8 \leq LRV/URV \leq 8kPa$ |
| | 圧力範囲 | 0.2~5MPa abs. $0 \leq LRV/URV \leq 5MPa abs.$ |
| | 温度範囲 | 50°C以上 $-200 \leq LRV/URV \leq 850°C$ |
| 8000 | 差圧範囲 | 2~80kPa $-80 \leq LRV/URV \leq 80kPa$ |
| | 圧力範囲 | 0.2~5MPa abs. $0 \leq LRV/URV \leq 5MPa abs.$ |
| | 温度範囲 | 50°C以上 $-200 \leq LRV/URV \leq 850°C$ |

出力信号 DC4~20mA
電源電圧 DC11.4~42.0V

許容負荷抵抗 600Ω (電源電圧DC24Vのとき)

通信ライン条件

電源電圧 DC16.7~42.0V

負荷抵抗 250~1.2kΩ

ゼロ点調整 外部より調整可能、調整範囲は測定スパンの±100%

異常時のバーンアウト バーンアップ、バーンダウン、バーンアウトなしのいずれかを選択

温度入力 Pt100ΩまたはJPt100Ω(3線式)
むだ時間 約0.4s

最大使用圧力 5MPa abs.

ダンピング時定数 0.2~102.4s(0.1sステップ)をDCR形コミュニケータで設定

保存温度範囲 -40~85°C

使用湿度範囲 5~100%RH

使用温度範囲

周囲温度範囲 -20~85°C

接液温度範囲 -20~120°C

使用場所の振動 連続振動29.4m/s²以下

材質 ダイアフラム ハステロイC

ダイアフラム以外の接液部 SUS316

増幅器ケース アルミニウム合金

Uボルト SUS304

封入液 シリコンオイル

配線接続口 G1/2

チェック端子 出力チェック端子付(出力電圧DC40~200mV)

保護等級 JIS C 0920 IP67

構造 電源入力回路に内蔵

サージアブソーバ サージ耐量1000A(8/20 μs)

衝撃試験電圧 15000V(1.2/50 μs)

ライグレー(耐酸塗装)

50AパイプにUボルトで取付け

50Aパイプ取付け板、Uボルト一式

零点調整用マグネット一式

精度
基準レンジ: 800

| | | |
|----|--|----------|
| 差圧 | ±0.2% $\pm [0.05 + (0.15 \times 1/X)]\%$ または 1.96Pa の大きいほう Xは1kPa未満 | Xは1kPa以上 |
|----|--|----------|

基準レンジ: 8000

| | | |
|----|---|----------------------|
| 差圧 | ±0.1% $\pm [0.05 + (0.05 \times 8/X)]\%$ | Xは8kPa以上 Xは8kPa未満 |
|----|---|----------------------|

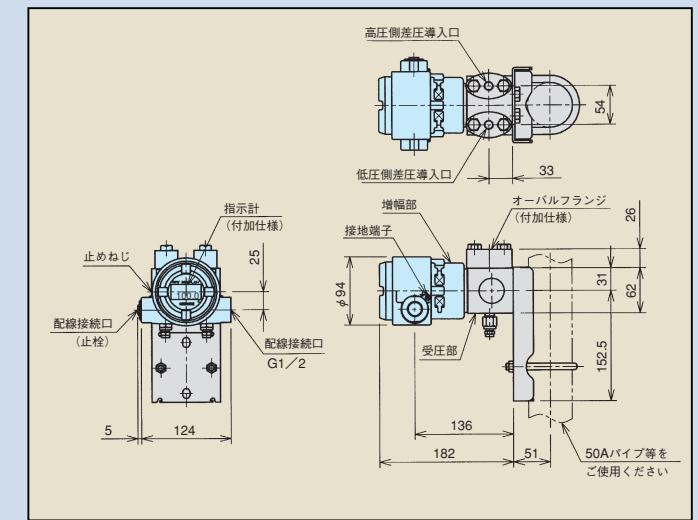
共通

| | | |
|----|---|----------------------|
| 圧力 | ±0.1% $\pm [0.05 + (0.05 \times 1/X)]\%$ | Xは1MPa以上 Xは1MPa未満 |
|----|---|----------------------|

| | | |
|----|--|------------------------|
| 温度 | ±0.1% $\pm [0.1 \times 100/X]\%$ または 0.1°C の大きいほう | Xは100°C以上 Xは100°C未満 |
|----|--|------------------------|

精度はXに対するパーセントで、XはURV、LRVの絶対値または測定スパンの最も大きい値。

■ 温度・圧力補正機能付差圧伝送器寸法図(EDR-N7C)



◎ 株式会社日立ハイテクソリューションズ

本社 〒105-8418 東京都港区西新橋一丁目24番14号
電話 ダイヤルイン (03)3504-7311

北海道営業所 (011)707-3211 四日市営業所 (059)353-6581
東北営業所 (022)264-2215 関西支店 (06)4807-2611
茨城支店 (029)271-9210 中国営業所 (082)221-4570
鹿島営業所 (0299)92-3661 四国営業所 (087)814-9911
千葉営業所 (0436)23-0121 九州営業所 (092)778-3025
中部支店 (052)219-1746

インターネットでも製品紹介しております。以下のURLへアクセスしてください。

URL <http://www.hitachi-hitec-solutions.com>

◎ 株式会社日立ハイテクコントロールシステムズ

システム技術センター 〒105-8418 東京都港区西新橋一丁目24番14号
電話 ダイヤルイン (03)3504-5856
本社 〒319-0316 茨城県水戸市三湯町500番地
電話 代表 (029)257-5100

インターネットでも製品紹介しております。以下のURLへアクセスしてください。

URL <http://www.hitachi-hitec.com/hcs/>

●本カタログに記載の内容は、改良のため予告なく変更する事があります。
●本製品を輸出される場合は、外国為替及び外国貿易法の規制をご確認の上、
必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な点は、当社担当営業にお問い合わせください。



温度・圧力補正機能付差圧伝送器

EDR-N7C

1台で質量流量計測

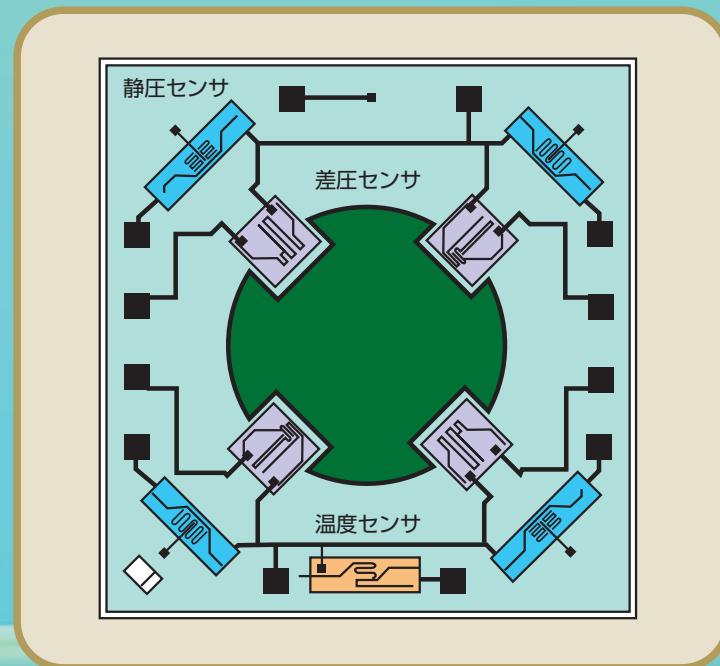


特長

- 1台で差圧・圧力・温度計測が可能
- 温度・圧力補正機能内蔵

独自の複合センサ

1チップのシリコンセンサ
差圧・圧力を高精度に同時計測



用途

- ガスの質量流量計測
- スチームの質量流量計測

複合変換器により独立出力可能

EDB500M形複合変換器を接続して通信により差圧、圧力、温度を伝送し独立したアナログ出力可能



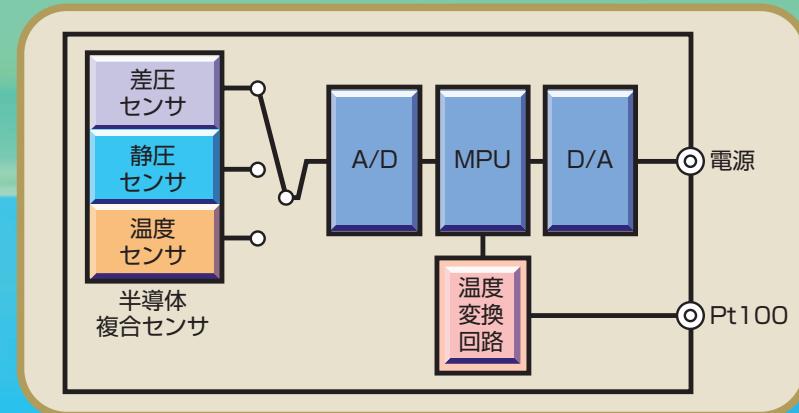
温度・圧力補正機能付差圧伝送器

複合変換器

測温抗体用温度変換回路を内蔵

コンパクト、高信頼設計

回路ブロック

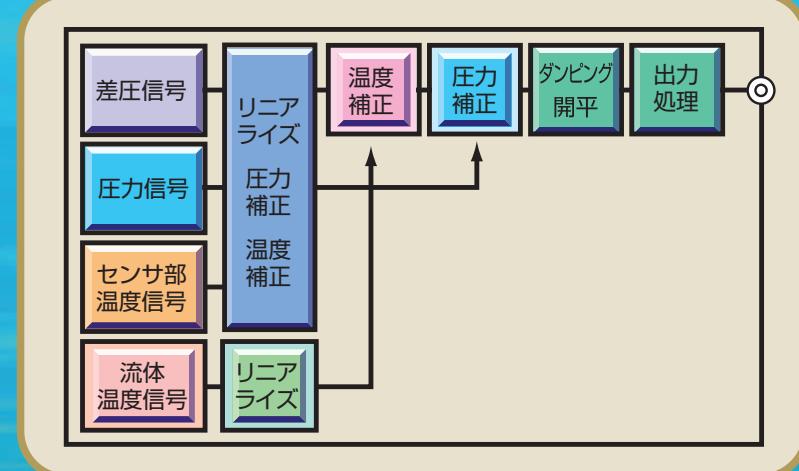


温度压力補正演算機能内蔵

補正演算は以下の機能を選択可能

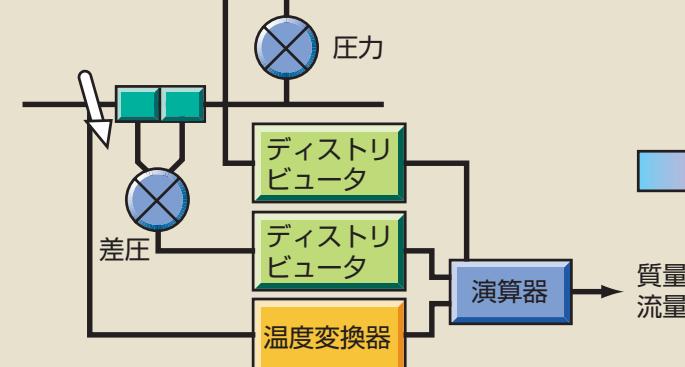
1. 温度压力補正演算
2. 圧力補正演算
3. 温度補正演算
4. 飽和蒸気圧補正演算
5. 補正演算なし

ソフトウェア



使用例

(a) 従来例



(b) 温度・圧力補正機能付差圧伝送器使用

